

令和4年度定期総会結果

今年度は、新型コロナウイルス対策として会議形式の総会のみ開催いたしました。総会議事の審議結果は以下のとおりです。

	承認数/会員数 (一般・特別会員)	承認率
1) 令和3年度 事業・決算報告及び監査報告	185/209	88.5%
2) 令和4年度 事業計画(案)及び予算(案)	185/209	88.5%
3) 役員改選(案)	185/209	88.5%

会則17条により全会員の1/2以上(委任状提出者含む185/209)の参加があり総会として成立していることが確認され、また過半数を超える承認率となっておりますので令和4年度の議事については承認されました。

「四国の川を考える会」

令和4年度 定期総会

令和4年7月

四国の川を考える会 事務局

「四国の川を考える会」令和4年度定期総会

～ 目 次 ～

議 事

- (1) 令和3年度 事業報告
- (2) 令和3年度 決算報告及び監査報告
- (3) 令和4年度 事業計画(案)
- (4) 令和4年度 予算(案)
- (5) 役員の改選
- (6) その他
 - 1) 課題への対応方針(案)
 - 2) 会員の動向

(1) 令和3年度 事業報告

1) 事業報告

①会 議

・運営幹事会

開催日 令和3年4月16日(金)

場 所 建設クリエイトビル 会議室

議 題

- 1) 令和3年度 役員会・定期総会の開催日程について
- 2) 令和3年度 事業計画・予算(案)
- 3) 令和3年度 助成事業等の審査
- 4) その他(役員改選、会員動向等)

・役員会(新型コロナウイルス対策のため郵送にて審議)

議 題

- 1) 令和3年度 定期総会の開催について
- 2) 令和3年度 事業計画・予算(案)
- 3) 令和3年度 助成事業等の審査
- 4) その他(役員改選、会員動向等)

・定期総会(新型コロナウイルス対策のため郵送にて審議)

議 題

- 1) 令和2年度 事業・決算報告及び監査報告
- 2) 令和3年度 事業計画(案)及び予算(案)
- 3) 役員改選
- 4) その他

②広報誌、機関紙の発行

・広報誌 "あめんぼWEB版"

発 行：令和4年1月25日

「これからの治水対策～流域治水～への転換」に関する施策と川のトピックス等を紹介

・機関紙 "水紋WEB版"

情報が入りしだい掲載する形にリニューアル。

- ・総会報告 (R4/1/25)
- ・助成事業の実施状況 (R4/1/25)
- ・四国堰堤ダム88箇所巡りの完走認定状況 (R4/1/25)

③令和3年度 広報事業と助成事業

区分	イベント名	河川名	場所	主催者	実施状況
広報事業	第39回ファミリーハゼ釣り大会	吉野川	吉野川河口～名田橋	共催：四国の川を考える会、徳島県釣連盟、徳島市ほか	令和3年10月3日(日) 377名
助成事業	みずべ公園(かすみの森公園)の美化活動とVertマルシェ	重信川	重信川かすみの森公園	Vertマルシェ実行委員会	令和3年11月3日(水) 約1,000名
	「重信川かすみの森公園のかわまちづくり活動とスラックラインジュニアカップ」	重信川	重信川かすみの森公園	一般社団法人日本スラックライン連盟愛媛支部	新型コロナウイルス対策のためイベント中止
	遊んで学ぼう、鮎喰川。	鮎喰川	鮎喰川	徳島の川に親しむダンスの会	新型コロナウイルス対策のためイベント中止
	那賀川源流コンサート	那賀川	高の瀬峡レストハウス平の里	那賀川アフターフォーラム	新型コロナウイルス対策のためイベント中止
	土器川・YOU・遊フェスタ	土器川	丸亀市土器町西地先土器川高水敷「みんなの広場」	丸亀市立城東幼稚園	令和4年4月13日 鯉のぼり渡しを実施 (作成等にのべ170名参加)
	絶滅の恐れのある水生生物調査とその保全、保全水路での観察会	土器川	水生生物調査:土器川・香東川水系 観察会:太田中央公園せせらぎ水路(香東川水系)、香東川	香川淡水魚研究会	令和4年5月まで実施済み
	横瀬川アクティブイベント	横瀬川	横瀬川ダム	ダム利活用調整協議会	新型コロナウイルス対策のためイベント中止

④その他

【報告】四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定について

堰堤88箇所巡りの完走認定につきましては、平成24年度の総会で承認されて以来実施しています。

認定状況としましては、平成24年11月に第1号の完走の認定を行った後、昨年(令和3年)の総会資料郵送時(令和3年5月末時点)までに138名の方を認定し、その後さらに22名の方を加え、令和4年6月末現在時点で、のべ160名の方を認定しております。(このうち、五回り目を達成した方が2名、四回り目を達成した方が3名、三回り目を達成した方が4名、二回り目を達成した方が14名)

(2) 令和3年度 決算報告及び監査報告

1) 令和3年度 決算報告

自 令和3年6月 1日 ～ 至 令和4年5月31日

(省略)

(3) 令和4年度 事業計画 (案)

① 広報事業・助成事業を実施する。(参考資料のとおり)

- ・ 広報事業として「吉野川ファミリーハゼ釣り大会を」を行う。
- ・ 令和4年度助成事業の選定

② ホームページを活用し、広報誌「あめんぼ」の情報発信を行う。

③ 機関紙「水紋」をホームページにて公開

④ 四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定

(4) 令和4年度 予算 (案)

(省略)

令和4年度 助成事業応募状況

	助成事業名(活動名)	新規・ 継続	応募者	実施時期	要望額
①	みずべ公園(かすみの森公園)の美化活動とVert マルシェ	継続	Vertマルシェ実行委員会	R5年5月4日	100,000
②	重信川かすみの森公園のかわまちづくり活動とスラックラインジュニアカップ	継続	日本スラックライン連盟 愛媛県支部	R4年11月下旬	100,000
③	遊んで学ぼう、鮎喰川。	継続	徳島の川に親しむダンスの会	R4年8月上旬	100,000
④	那賀川源流コンサート	継続	那賀川アフターフォーラム	R4年11月20日	100,000
⑤	土器川・YOU・遊フェスタ	継続	丸亀市立城東幼稚園	R5年4月20日	100,000
⑥	絶滅の恐れのある水生生物調査とその保全、保全水路での観察会	継続	香川淡水魚研究会	R4年7月～R5年5月	97,500
⑦	横瀬川アクティブイベント	継続	ダム利活用調整協議会	R4年11月	100,000
	合計				697,500

令和4年度「四国の川を考える会」広報事業と助成事業(案)

(参考資料)

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	助成決定額
広報事業	第40回ファミリーハゼ釣り大会 (継続)	主催:ファミリーハゼ釣り大会実行委員会	吉野川	自然に親しみ、水に触れ、川に親しみ、関心を持っていただき、みんなで考え、川をいつまでも美しく守っていく心を持ってもらおう。	一般の部 女性・少年の部 ファミリーの部	名田橋～吉野川河口一帯	約 300人～600人	令和4年10月	100,000
助成事業	①みずべ公園(かすみの森公園)の美化活動とVertマルシェ (継続)	Vertマルシェ実行委員会	重信川	松山市内を流れる重信川には、湧水泉やかすみ堤のほか、河川敷公園には自然豊かで多くの人が集まれる場所があります。東温市にある重信川「かすみの森公園」は、自然があふれ、快適な河川空間を活用した雰囲気の良い公園ですが、利用する人が少ないのが現状です。 重信川の魅力をもっと多くの人に知っていただきたい思いから、今回の自然とのふれあい活動として、快適な空間と人とのコミュニケーションを大切に活動しているVertマルシェのメンバーが中心となり一般参加者を募り、かすみの森公園での河川清掃や河川環境を保全することの大切さを学ぶ場を設けることで、かすみの森公園や重信川のファンを増やすとともに、普段河川にふれあう機会の少ない多くの方々に河川環境の保全についての理解を深めてもらうことを目的とします。	Vertマルシェのメンバーと一般参加者の約300名で、重信川の「かすみの森公園」を中心に、河川敷公園と水辺の清掃活動を行うとともに、環境啓発活動(重信川の魚・植物紹介、国土交通省環境事業紹介など)を行い、河川環境保全の理解を深めます。	重信川かすみの森公園	約300人	令和5年5月4日	(100,000) 90,000
	②重信川かすみの森公園のかわまちづくり活動とスラックラインジュニアカップ (継続)	日本スラックライン連盟愛媛県支部	重信川	平成31年3月に新規登録された重信川かわまちづくりでは、重信川、石手川沿川の東温市など4市町で、「自然と人、人々との出あいの場、重信川」をコンセプトに、今後、概ね5年間でサイクリングロード整備や、自然体験の場の充実、水辺のオープンカフェの整備が行われることとなりました。 東温市では、かわまちづくり計画として、平成31年3月23日に、日本初となるスラックラインパークをオープンしたところです。 日本スラックライン連盟愛媛県支部は、国土交通省、東温市のかわまちづくり計画の趣旨に賛同し、スラックラインパークの有効活用を行い、さらなる重信川の魅力を向上させるため、河川空間を活用した地域の観光振興の促進を図ることを目的に活動します。	日本スラックライン連盟四国支部と一般参加者の約150名で、重信川かわまちづくりスポット「かすみの森公園」の有効活用として、スラックラインジュニアカップ(小学生以下のスラックラインの大会)を行い、重信川とふれあい魅力を発信するとともに、国土交通省かわまちづくりの事業紹介などを行い、河川環境保全の理解を深めます。	重信川かすみの森公園	約150人	令和4年11月下旬	(100,000) 70,000

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	助成決定額
助成事業	③遊んで学ぼう、鮎喰川。 (継続)	徳島の川に親しむダンスの会	鮎喰川	文化を育み自然と共存していこうとする子どもたちの姿が見られなくなっている現在、「川」や「自然」と触れ合う「川でのレクリエーション」を通して、川の文化や川との付き合い方を教える。	本イベントは、一昨年の助成事業で初めて開催したが、川での活動が少なくなっている現在において、安全面や集団遊びからの学び、また川や自然の魅力を肌で感じられる本イベントに、県内の子ども達や保護者からは大変有意義で楽しかったと大好評であった。このことから、本年度も一昨年の課題を踏まえながら計画し、子ども達に川との良い関係を体験してもらいながら、「川の文化」や「川との付き合い」について考え深めてもらうきっかけにしたい。 開催場所としている鮎喰川(神山町下分栗生野/「てくてく栗生野」付近の水辺)は、水質も良く流れも穏やかで子ども達は川の水流に乗って遊び、川でのレクリエーション活動には水深も最適であり、水中玉入れや水中リレーで体力を養うとともに水力について体験的に知る。また、徳島特有の青石の周りには生き物や植物が生息し、川散策にも最適である等、これら川の特徴を生かして様々な“遊びから学ぶ”川の活動を展開する。	鮎喰川	約 100 人	令和 4 年 8 月上旬	(100,000) 70,000
	④那賀川源流コンサート (継続)	那賀川アフターフォーラム	那賀川	流域内外の小中学生や一般の方々を対象として那賀川源流コンサートを開催し、参加を通じて自然に触れてもらい自然の豊さと自然環境の現実を体感してもらう。併せて流域内外交流の活性化や那賀川の上流域と下流域の連携による地域振興を目指す。	那賀川流域内外の関係者によるコンサートを源流域で開催する。那賀川の自然や環境に関する教育、那賀川流域の自然の紹介を通じて流域内の交流活性化を図る。	鷲の里駐車場及び直下河川敷広場特設会場	150 人	令和 4 年 11 月 20 日	(100,000) 80,000
	⑤土器川・YOU・遊フェスタ (継続)	丸亀市立城東幼稚園	土器川	子どもたちの水環境の学習。 地域のシンボルである土器川の清掃や淡水魚に接することにより、自然を大切にする美しい心を育てる。	本イベントは丸亀市立城東幼稚園の呼びかけにより、支川(古子川)の汚濁水浄化施設事業にともない整備された「みんなの広場」を会場に、土器川周辺に位置する5機関が協賛しており、令和3年度においては第22回をむかえる。参加した子供たちや父兄の方々からは、地域のシンボルである土器川の自然や景観を大切に守り、もっともっと好きになったといったメッセージを頂いている。	丸亀市土器町西地先土器川高水敷「みんなの広場」	約 200 人	令和 5 年 4 月 20 日	(100,000) 70,000
	⑥絶滅の恐れのある水生生物調査とその保全、保全水路での観察会 (継続)	香川淡水魚研究会	土器川・香東川	全国的にも日本産純淡水魚は、水質汚濁や護岸整備などによる環境変化に加えて、オオクチバスやブルーギルなどの外来魚放流により近年著しく減少し、淡水・汽水に生きる魚類の42%が危機的状況にあります。一方、近年の環境意識の高まりにより淡水魚をはじめとする水生生物にやさしい河川づくりが進められています。河川へ関心を高め、淡水魚が生息しやすい環境の保全・再生、淡水魚や水生生物と身近に親しむことができる社会の実現のためには、一般市民に淡水魚の置かれた状況を広く知って頂くことが必要です。そのために、土器川・香東川・湊川等における水生生物の調査を実施し、水生生物への負荷を高めぬ形での観察会の実施し、豊かで潤いのある河川環境の保全と豊かで潤いの河川の創造を担う人材の育成を目指します。	生態系にやさしい河川づくりに役立ててもらうために、土器川・香東川・湊川等水系の水生生物調査を実施し、各河川での水生生物の生息状況を環境省、香川県などに提供します。生息調査で得られた結果をもとに絶滅の恐れがあり太田中央公園せせらぎ水路で保全が可能な水生生物については、地域住民と協働して生息域外保全に取り組みます。せせらぎ水路、香東川で子ども達たちと観察会などを行うことによって、生きものと直にふれあう機会を提供し、体験からしか得られない生命の感動を伝えます。生きものは面白い、不思議だ、もっと知りたい…と関心をもつことで、自然の大切さを考える場を設けます。	水生生物調査:土器川・香東川・湊川水系 観察会:太田中央公園せせらぎ水路(香東川水系)、香東川	水生生物調査:毎回7人 観察会:毎回20人	水生生物調査 令和4年7月～令和5年5月 観察会 令和4年8月、9月	(97,500) 70,000

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	助成決定額
助成事業	⑦横瀬川アクティブイベント (継続)	ダム利活用調整協議会	横瀬川	ダム利活用調整協議会では、ダムを活用した地域振興及び防災教育等に関する取組を行っており、令和元年度完成した横瀬川ダムにおいて、ダム壁面を活用したクライミング体験やダム湖周辺サイクリング、ダム見学会等を実施し、地域の活性化と河川地域の人々の交流を進めるものです。	クライミング体験、ダム湖周辺サイクリング、ダム見学会等	横瀬川ダム	約 200 人	令和 4 年 11 月	(100,000) 80,000

(5) R4年度 役員改選(案)

[役員]

役職	役員名	住所 [電話]	改 非	新
会長	鈴木 幸一			
副会長	三谷 健			
	武藤 裕則			
名誉 顧問	三井 宏			
理事	田村 典子			
	菊池 弘美			
	五藤 隆彦			
	大谷 博信			
	(一社)四国クワイエット協会 副理事長(兼)専務理事 藤山 究			
	四国治水期成同盟連合会 幹事長 谷川 剛			
	四国電力(株)再生可能エネ ルギー部 総括グループリーダー 井櫻 政泰			
	(財)河川情報センター 高松センター所長 近藤 秀樹			

監事	香川県河川協会 事務局 佐野 健児			
	電源開発(株)西日本支店 支店長代理 國崎 剛俊			

[運営幹事]

運営幹事名	住 所 [電 話]	新
四国電力(株)再生可能エネルギー部 総括グループリーダー 井櫻 政泰		
電源開発(株)西日本支店 支店長代理 國崎 剛俊		
(株)東京建設コンサルタント四国支社 支社長 五藤 隆彦		
いであ株式会社四国支店 高松営業所 横山 嘉夫		
香川県土木部 河川砂防課長 阿河 賢治		
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 和泉 雅春		

[参 与]

参 与 名	住 所 [電 話]	新
徳島県県土整備部 河川整備課長 西岡 治彦		
香川県土木部 河川砂防課長 阿河 賢治		

愛媛県土木部 河川課長 青井 浩治		
高知県土木部 河川課長 谷脇 久志		
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 和泉 雅春		

(6) その他

1) 課題への対応方針 (案)

(省略)

2) 会員の動向

(令和3年総会時点)

(令和4年度総会時点想定)

一般会員 136名

138名

特別会員 74名

71名

計 210名

209名